

なかしべつ

2001
11月
No.323

「あるる」3周年記念オープンセールは長蛇の列ができるほどの盛況でした。



ありがとうございます。 「あるる」3周年記念オープンセール!



開店三周年を迎えたAコープ中標津店「あるる」のオープンセールが、十月六日から八日までの三日間（第一弾）開催され、午前十時の開店前から長蛇の列ができて、期間中約一万二千人のお客様で賑わいました。

恒例の第一弾、特別企画として期間中、先着三百人にビックプレゼントとして「お楽しみ抽選会」が行なわれ、初日は、米（ほしのゆめ）5kgが五十人、トマトジュース一箱が五十人、牛乳と玉子がセットで二百人。二日目は、米、伯爵いも・生鮮食料品・日用雑貨・合わせて三百人。

三日目には、新巻鮭が百人、農協乳製品工場のコーヒー牛乳と本食がセットで二百人に、早朝から並んでいたいただいたお客様にプレゼントされました。

店内・店頭やテナント各店とも超特価の商品が並び、お客様の買い物籠には沢山の品をレジまで運ぶ光景が見受けられました。

今後も、新鮮で豊富な品揃えとより良い品をより安く、健康と安全性を考えた商品の提供に努めてまいりますので、より一層のご愛顧を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



創立50周年と新校舎落成を祝いました。

十月二十一日、中標津農業高校の創立五十周年と新校舎落成を祝う記念式典が、同校体育館で教職員や在校生、関係者ら約五百人が出席し開催されました。



中標津農校創立50周年・校舎落成記念式典



同校は昭和二十五年、北海道中標津高等学校計根別分校として開校し、二年後の昭和二十七年に北海道中標津計根別高等学校として独立、昭和四十二年に現校名に改称しました。

開校半世紀の節目を祝う式典では農高太鼓の記念演奏、宮崎校長の式辞に続き、高橋組合長が創立五十周年・校舎落成記念協賛会会長として挨拶に立ちました。また、歴代校長など三十二人と五団体に感謝状が贈られ、新出町長らの祝辞に続き、生徒を代表して下川原美希さんが挨拶しました。

記念式典後、レリーフの披露式が同校コミュニティーホールで、同校OBなど約二百人が出席した祝賀会が町交流センターで、それぞれ開催されました。

良質の乳・肉を消費者に 提供することが使命。



短く寒い夏も終り、今年最高の天気で慌ただしく二番草収穫を終え、組合長、生産部長を先頭に八人での旅立ちでした。

研修テーマとして中標津産馬鈴しよでん粉の消流、農協合併の実態、道産素牛の肥育状況、大規模酪農の飼料確保、糞尿処理などを主に三泊四日全員精力的に行動してまいりました。

第一にでん粉の得意先であります(株)東海デキストリン(名古屋)社を訪問いたしました。この会社は設立が昭和十年と古く、製造、用途別販売と様々なニーズに応えられる様にと、従業員五十四人の中小企業ではありますが、中標津産でん粉の品質を高く評価されており、今後共、末長く取り引きさせていただける事をお願いし一日目を終えました。

次に飛騨高山市(人口六万人)に本所を置く、近隣二十市町村を管内にもつ合併農協です。

「飛騨ひとつ」を基本理念とし、岐阜県内四〇割を占める全国でも有数の広域大規模JAです。合併の理由として、今日の農業、JAを取りまく環境は景気の低迷、農畜産物の輸入自由化、規制緩和、産地間競争など

大変大きな変革のなかにあり、二十一世紀更なる発展の選択でありましたとの説明を常務理事さんより受け、予定時間を超えての質疑応答懇談でした。その後、夕方の忙しい時間です。

JAひだ概要

組合員	38,000人	正17,300人 准20,800人
貯金・積金	2,770億円	
貸出金	1,054億円	
長期共済保有高	13,494億円	
販売高	186億円	
購買供給高	239億円	
理事	38人	常勤6人
監事	9人	常勤1人
職員	1,080人	正930人 准150人

はありましたが、北海道より和牛素牛を導入され、飛騨牛の肥育を百四十頭と、JAひだの中でも大規模畜産経営をされている、小林牧場さんを視察させていただきました。道産素牛の評価として、三年前までは脂肪(霜降り肉)の付きも良かったとの事ですが、近年府県同様、母牛の高齢化が進み脂乗りが悪く、飼養管理が難しくなっているとのお話でした。また、最近ではBSE問題で、価格の値下がり、頭を痛めておられました。一日も早く、安全宣言が出される事を祈りつつ牧場を後にしました。

最終日の研修先であります半田市酪農組合飼料配合所です(組合員五十二戸、乳牛五千頭、肉牛五千頭)。酪農家の利益を最大限に引き出す支援体制を整備し、飼料配合所からの定配供給、ヘルパー事業などに取り組み専門組合です。飼料配合所は、組合員に安価で安定供給する目的で、昭和五十年に発足し、現在の工場は平成八年九月の、生産システム実証

予期せぬ出来事が...



中標津町農協組合長 高橋 勝義

組合員、ご家族皆様におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

豊穰の秋を迎え紅葉すでに終わり、畑作農家も最盛期を迎え、精を出している今日この頃であります。

今年も二カ月余りになり、順調に推移してきた所でしたが、九月十日、BSE（狂牛病）発生の一報から事態が一変しました。

昨年来、口蹄疫にはじまり雪印の食中毒事件など身近な事があり、一段落と平静さを取り戻した矢先の事でありました。翌十一日には、映画のシーンかと思わせる米国同時多発テロが発生し、テレビの画面に釘づけとなる魔の九月といつて過言ではありません。

以来、報道、マスコミは二つの出来事を連日連夜流すことになり、私共、一頭発生時より想像を超える経過をたどっております。

組合員の施設には予定以上の乳牛が保留され、影響がしだいに深刻になりつつあります。これから本格的な冬を迎える状況の中で、飼養管理など以前にもましてご苦勞が多くなると思いますが、しばらくの我慢と辛抱をお願い申し上げます。

今、国、道あげて緊急対策、関連予算措置など各方面の対応が具体化してきております。必要に応じて皆様にお伝えしてまいりますので、冷静な行動を望むところで、

農協としてもBSE対策として、一つは保留資金の限度額、貸付期間

の延長対策、後一つは経営安定資金、経済改善資金の償還猶予対策を決定し、十二月末に向けて対策を講じてまいります。

また、肉牛センター事業も大きな影響を受けることになり、下期達成に向け役職員あげて努力する所存です。

終わりに南出参事も六月に入院以来、四カ月間治療生活を経て、仕事場に復帰をしております。多くの難問が控えているなか、組合員に配慮べく農協としての舵取りを慎重に見極め、事業推進をしておりますので、なお一層のご支援、ご協力を節に願います。

展示施設整備事業により設置されております。特色としては乳用、肉牛用、育成用飼料の他、乾牧草、単味飼料も供給しており、特に乳牛用基礎飼料は、地域内から発生する食品製造生カス類や、丸粒トウモロコシを利用し低価格飼料を生産して、強い酪農競争力の源となっているとの事です。

次に、配合飼料所の運営委員長をされております中嶋牧場さんを視察させていただきました。経産牛四百頭、出荷乳量三千五百リットル、十八頭Wのミルクパーラー、六千リットルバルク二台、自動給餌システム、三系列

半田酪農協配合飼料所

配合名	供給量	価格 (kg)
1号乳牛基礎飼料	21,269 ^ト	21円
2号乳牛産乳飼料	4,441 ^ト	26円
3号肉牛飼料	4,101 ^ト	25円
4号育成飼料	1,917 ^ト	25円

の戻し堆肥処理施設を有し、従業員九人（パートも含む）で乳・肉大規模経営をされております。特色として乳牛、肉牛、育成とすべてルーズバーンで飼養され、牛舎中央に細長い戻し堆肥の山をベッドとした、凍結のない府県ならではの技です。

また、配合飼料所との強いむすび付き、安定供給による安心感をバックに、消費者に良質の乳・肉を提供する事を使命とし、日夜生産活動に努力される姿に感銘を受け、全研修を終えました。詳細については生産部長、各理事さんより聞いていただければと思います。

私ども役員一同、今回の研修で得た貴重な経験を、組合員の更なる生産意欲の手助けに活かして行く事を責務とし、報告とさせていただきます。

今年も残すところ後二カ月余りとなりました。米国同時多発テロ、BSE問題と農家経済にも多大の影響を受ける事となり、農協としても被害を最小限にと対策を検討中でありますので、気軽に相談下さい。農業も初雪の季節を前に畑作物の収穫、堆肥散布など忙しい時期です。作業事故に充分気をつけて、健康で今年度を終わられる事を祈りペンを置きます。

役員研修一同

農協の財務状況

平成13年度9月末における、財務の状況についてお知らせいたします。

貸付金

組勘含む貸付金では、前年同期よりスーパール資金(一億六千三百万円、長期貸付金十五億五千万円(うち在庫借換九億七千五百万円、住公借換二億七千八百万円)、短期資金(経営改善促進)三千二百万円が増加し、近代化資金三千五百万円、転貸資金一千九百万円、手形貸付金二千四百万円の減少となり、総額では十七億六千六百万円の増加となっております。

クミカン

預かり・貸越残高については、前年同期とほぼ同じとなっております。収入全体では、乳代(補給金含む)七千六百万円、畜産物(家畜共済金含む)二億一千二百万円、農業雑収入

二千八百万円、農外収入一千五百万円、資金借入・受入一億三千八百万円が増加し、農産収入で一億三百万円が減少していますが、収入合計では四億五千六百万円の増加となっております。

支出については、肥料費・生産資材・修理費で四千三百万円が減少し、飼料費一億五千六百万円、その他の農業支出一億七千万円、家計費六千五百万円、資金返済他一億円が増加し、支出合計で四億四千八百万円の増加となっております。

貯金

昨年同様に比べ、定期貯金一億三千四百百万円、普通貯金四億円、別段貯金九千万円、近代化貯金二千七百万円などが増加し、全体では、六億八千六百万円の増加となりました。

販売事業

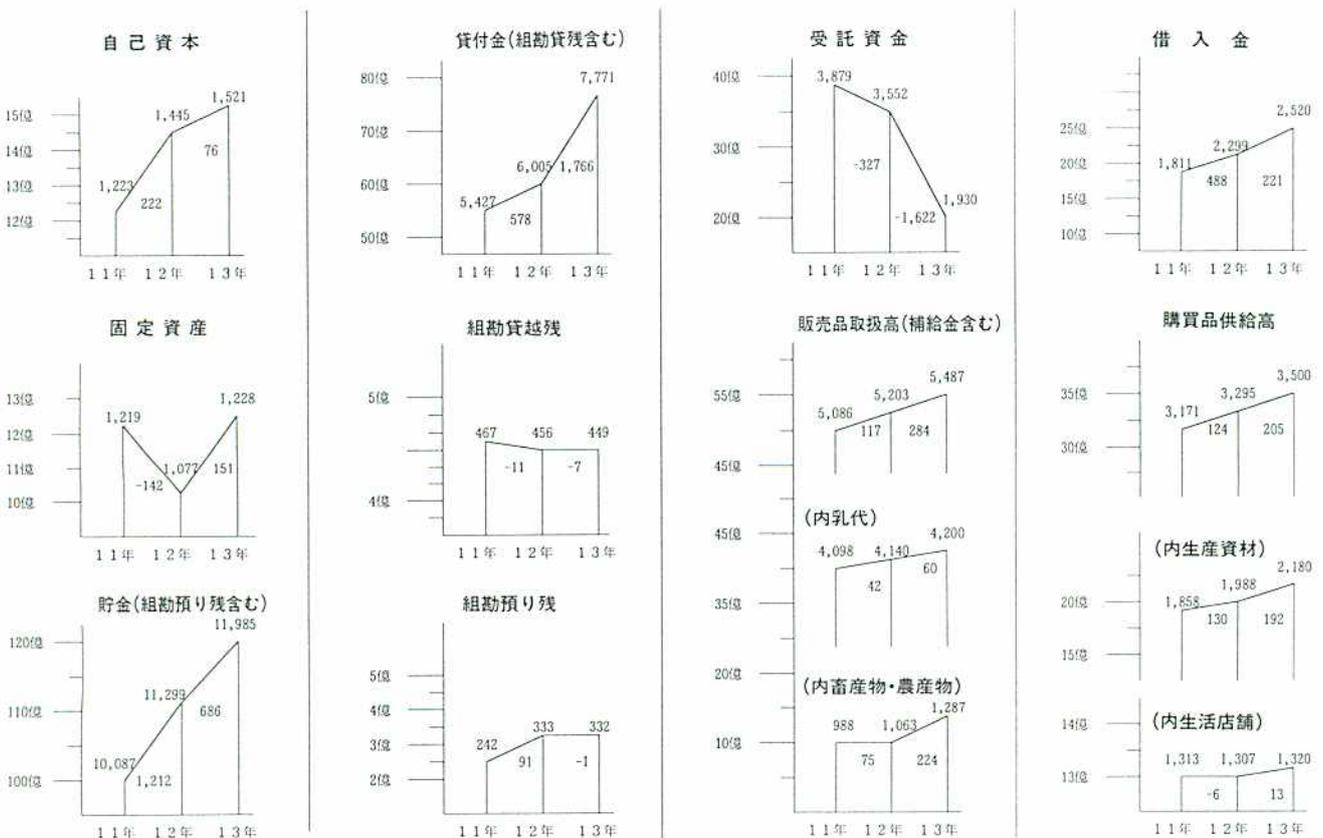
販売品取扱高については、乳代(補給金含む)六千万円、畜産物二億三千二百百万円が増加し、農産物で八百万円減少したものの、全体では前年同期を二億八千四百万円上回る結果となりました。

購買・店舗事業

購買品取扱高については、飼料九千六百万円、肥料四千万円、燃料五千七百万円などが増加し、全体では、一億九千二百万円の増加となりました。また、店舗品取扱高は、前年同期より一千三百万円の増加となりました。

今後におきましても、なお一層の努力をして参りますので、皆様方のご協力をお願いいたします。

平成13年度9月末事業概況(単位：百万円)



畜産技術

乳成分から解る繁殖状況

北根室地区農業改良普及センター

適期に受胎させるためには、正確な発情確認を行なうことと、飼養管理面から十分な栄養状態にあることが必要です。

特に栄養状態が悪いと、授精を行なっても受胎しないという場合もあります。

繁殖器の回復を促し、発情・受胎しやすい飼養管理を行なうために、乳成分が目安となります。

疾病以外で繁殖障害が発生する主な要因は乳蛋白率の低下です。

乳蛋白率を高めるには、エネルギーと蛋白質をバランス良く、適正な量を供給する必要があります。

泌乳初期は乳量が高いのですが、飼料の採食量が低いため、バランスを取りにくい時期です。採食量が高まる泌乳中期以降によく受胎するという乳牛は、泌乳初期に問題があったのです。

表一に乳検の検定成績表の一部を示しました。

二産以上の四十九日以下、及び五十日以上(○で囲んだ部分)この時期の乳蛋白率は牛群平均で三・〇以上が望ましいのですが、共に下回っています。

次に原因を考えます。

乳量と併せると分かり易くなります。乳量の高低は、頭数の分布からおおよその泌乳曲線を表一のように描いて判断しましょう。表一の例では、泌乳初期の乳量が横ばい(五十

日以上)の部分でピークが出ていない)なので低いと判断できます。初産牛も同じように判断しましょう。

①乳量が高い場合

飼料中の蛋白は十分ですが、エネルギー(特にでんぷんなどのNFC)が不足しています。牛も急速に痩せます。

②乳量が高い場合

①が原因の場合もありますが、その他に様々な事が考えられますので

注意が必要です。

- ・飼料中の必須アミノ酸の不足
- ・油脂の過剰
- ・遺伝的なもの

何らかの原因による採食量不足特に採食量の不足は、飼養管理の根本的な問題です。次の原因が考えられます。

- ・換気、牛床、飼槽の問題
- ・給与順序や掃き寄せなどの管理上の問題
- ・低品質粗飼料を給与している

・飲水量の不足

繁殖率の低下は乳牛の増殖だけでなく、長期的な産乳量にも影響を与えます。ピーク乳量が高い場合には一乳期の生産性にも問題があることから、早期に解決をはかりましょう。また、乳蛋白率の平均値には問題がなくても、特定の乳牛に問題がある場合も考えられますので、個体別の情報も確認する必要があります。

表1 乳検検定成績の検定日乳量階層表

検定日乳量階層	頭数	1 産					2 産 以 上				
		49日以下	50日~	100日~	200日~	300日以上	49日以下	50日~	100日~	200日~	300日以上
50以上											
40	1										
35	4						1	1	2		
30	11						4	1	6		
25	13						1	1	3		
20	14	1	1	3					6	4	1
10	9		1	1	2	1			1	4	1
9.9以下										2	2
平均乳量		24.5	22.2	26.7	18.8	16.2	33.2	34.5	28.3	23.4	21.6
乳脂%		3.00	3.44	3.28	4.15	4.16	3.99	3.37	3.65	3.70	3.81
蛋白%		3.00	3.11	3.02	3.20	3.21	2.77	2.78	3.02	3.21	3.48
無脂%		8.50	8.86	8.45	8.75	8.74	8.19	8.07	8.57	8.68	8.78
体細胞数(万)		9	4	4	5	5	4	3	3	8	12
リニアスコア		3	1.5	1.3	1.5	1.4	1.5	1.3	1.8	2.6	3
スコア5以上出現率%										10	
濃飼量		8.0	11.0	11.0	7.0	5.0	10.0	13.0	11.0	8.0	7.0

口達者の!?! おませな女の子。

依橋地区 福嶋信博・幸子さん夫妻 長女 莉菜ちゃん(二歳六カ月)



今回の人気者は、久しぶりの女の子。依橋地区・福嶋信博さん宅長女・莉菜ちゃんです。

数カ月前に取材をお願いしたら、遊んでいるうちに自分で前髪を生え際まで切ってしまったらしく、「とても写真を撮す状況ではないのよ」とお母さん。それだけに待ちに待った今回の登場となりました。

普段の莉菜ちゃんは、お兄ちゃんの通っている幼稚園に行って一緒に遊ぶことが楽しみで、お兄ちゃんが帰って来たら幼稚園グッズを片付けてあげたりとお利口さん。いつもお片付けをしなくちゃと血が騒いでいるみたい。家の中でも、どこでそんな言葉を覚えてきたの!?!と家族中が思うほど、大人顔負けの言葉を使うらしく、「誰に以たのか口達者な? おませなのよ」と、お母さんの幸子さ

んが話していました。

そんな莉菜ちゃんは、更にとっても好奇心旺盛で、何んでも自分でやってみたがるらしく、髪を自分で切ってしまったのもその一つなのかもしれないね。何を言いますか、何をしだすかわからないから、お母さんはいつでもハラハラ!ドキドキ!なんだって。

莉菜ちゃんの将来について尋ねると、たくましいし、自分の意志を通す子になりそうだからやりたいようにさせる。壁に当たってもきつと自分で解決する子になりそうだから、家族中の誰もが心配していないんだって。頼もしいね。

莉菜ちゃん!あなたのいいところをもっともっと伸ばして、更に家族が安心するようなカッコイイ!女性になってね。期待しているよ!

わが家の
人気者

暮らしの

知恵袋

【家庭菜園】

シリーズ(その⑥)

北根室地区農業改良普及センター

ばれいしょの収穫が終わりました。今回は、ばれいしょの保存法や調理の仕方などを紹介します。

▼特徴

ナス科。原産地は南アメリカのアンデス山中の三千m以上の高地です。十七世紀、中国で、野生種の一つの「アンデイゲナ」と呼ばれる植物のイモの形が、馬の首につける鈴に似ていることから、「馬鈴薯」と名付けられました。

北海道ではばれいしょが農作物として本格的に栽培されるようになったのは、明治二年の開拓史の設置からで、開拓が進むと急速に増加しました。ばれいしょは、昔から救荒作物の一つに挙げられています。栄養価も高く単位当たりの収量も多いので、開拓地の農作物として選ばれたものと思われまます。

北海道の冷涼な気候に合い、品質の良いものが収穫できることから、主要な農作物として定着しています。▼ばれいしょの毒(ソラニン)

収穫後、日の光にさらすと表皮の近くにクロロフィルが生成され、緑化が起きます。このときに苦みのある有毒な成分で「ソラニン」という物質が生じます。また、イモの芽にも存在しています。

ソラニンは、単一の物質と思われがちです。実際は、αソラニンとαチャコニンを主成分とした、複数のグリコアルカロイドが含まれています。中毒の症状は、吐き気、下痢、

腹痛などがあります。

▼対策

- 一、光に当たらないように貯蔵する
- 二、芽が伸びた場合、芽を除去する
- 三、えぐいイモは避ける
- 四、緑化した部位は厚く皮をむく

▼保存法

適切に保存されていたイモでは、中毒は発生しません。

常温で保存する場合は、新聞紙でくるんでかごに入れるか、ネットに入れるなどして、通気性を良くし、日光が当たらない風通しの良いところで保存して下さい。5℃程度の冷暗所であれば、長期保存も可能です。

▼簡単料理「じゃがいもタルト」

材料(二人分)

ベーコン：2枚、玉ねぎ：1個

じゃがいも：1個

バター：大さじ1

フランスパン：1/3本

牛乳：300ml

コンソメ：大さじ1

塩・こしょう：適量

ピザ用チーズ：40g、卵：1個

作り方

①ベーコンは1cm角に切る

②玉ねぎは、薄切りする

③じゃがいもは薄く切る。水には、さらさない(でんぷんを使い、とろみをつける為)

④ベーコンを炒め、バターを加えて

玉ねぎをしんなりするまで炒める

⑤じゃがいもを加えて、軽く炒める

⑥牛乳・コンソメ・塩・こしょうを

加えて、煮詰める

⑦皿に、クッキングシートを敷き、薄切りのフランスパンを丸く並べる

⑧⑥の火を止め、ほぐした卵を⑥に入れ、チーズの半量を入れ混ぜる

⑨⑦に⑧を流し入れる

⑩残りのチーズを上にはらす

⑪オーブンで200℃で30分焼く

北根室で主に栽培されている品種

品 種 名	特 徴	用 途	調理特性
ワセシロ	通称「伯爵」、煮上がり早い	食 用	フライ
トヨシロ	ポテトチップスなど加工向き	加 工	フライ
紅 丸	昔からのでんぷん用	でん粉	
ホッカイコガネ	加工向き、黄肉	加 工	フライ
コナフブキ	高でん粉原料ばれいしょ	でん粉	

新品種、個性派

品 種 名	特 徴	用 途	調理特性
キタアカリ	ビタミンC豊富で粉質	食 用	ベークド
ムサマル	油加工に適した大粒品種	加 工	サラダ
サクラフブキ	シスト抵抗性高でん粉原料用	でん粉	
ベニアカリ	コロッケなど加工業務用、赤皮	加 工	マッシュ
アーリースターチ	早期収穫に適したでん粉原料用	でん粉	

女性として女性にしかできない事を大切に。●JA根室地区女性部研修会



富岡惇子先生

十月二十六日、平成十三年度JA根室地区女性部研修会が、トーヨーグランドホテルで開催されました。

「女性の正組合員加入について」をテーマに、JA北海道中央会・家の光専任指導員の富岡惇子先生を迎えての講演は、男女共同参画社会の中で、女性として女性にしかできない事を大切に！とお話しされました。午後からは「ライフプラン」学習という事で、家族の十年生活設計をプランニングし、十年後の自分の年齢を冷静に！受けとめ、現実と夢を交えながら、自分を含めた家族の生活を楽しく描いていました。これを切っ掛けに、家族の意識改革に繋がるといいですね。



ゆっくりに食事をとり、心にも栄養を。●北根室地区農村女性講座



講師の安田さん(左)

十月二十九日、しるべつとを会場に普及センター主催の農村女性講座が開催されました。

北根室地区三JAからの参加者約二十人(内当JA九人)が、地元食材を使ったコース料理に挑戦しました。講師は、標津町でペンションを経営されている安田光枝さんで、前菜からデザートまで各班に分かれて手際良く進められ、約二時間で完成。その後はテーブルセッティングをし、でき上がった料理を食べながら心の栄養をテーマに安田さんと懇談しました。普段気ぜわしく片手間の食事の時間も、「今日だけはゆっくりできたわ」との声が参加者から聞こえ、楽しい一時を過ごしました。

フレッシュミズ初の根釧合同交流。●根釧合同フレッシュミズ研修会



勝田先生

十月三十日、三十一日の二日間で、第一回根釧合同フレッシュミズ研修会が阿寒湖温泉にて開催され、当部員

二人が出席しました。

第一回の開催となった今回の研修会は、根釧地区フレッシュミズの交流・情報交換・ネットワーキングづくり・リーダー育成を目的として進められ、岩見沢市市民福祉部・勝田真澄先生の講演、メイク教室、討議会が行なわれました。

今回、宅児所を設けて開催されただけに、育児から開放されて、ゆっくり研修を受けられ、且つ心置きなく懇親会にも参加でき、大好評のうちに二日間の研修が終了しました。



私の10年後は...!!

ホールインワンも続出!

女性部パークゴルフ大会 & 交流会



火を起こし準備した後の焼肉はまた格別で!? 笑いの絶えない交流会となっていました。来年はもう少し練習して上位を目指すと宣言する参加者もあり、更に多くの参加者がいることを期待しながら、最後の遅い夏? の一日を過ごしました。大段的に開かれる交流会になるといいですね。



お願い! 入って~

十月九日、すこぶる秋晴れの下、道立ゆめの森公園パークゴルフ場にて、女性部のパークゴルフ大会 & 交流会が行なわれ、二十四人が参加しました。普段頻繁にプレイしている青葉会員の数人が、ホールインワンを出したり、寄せの上手さでスコアを最終リードするなど大会を盛り上げ、笑いあり、悔しさありと和やかに進められました。大会終了後、昼食を兼ねて役員間交流会として同公園内デイキャンプ場で焼肉を囲み、悪戦苦闘して涙を流しながら参加者全員で、

赤や黄色の紅葉と温泉を楽しみました。

J A 女性部青葉会 宿泊研修旅行

十月十五日、十六日の二日間の日程で、女性部青葉会の宿泊研修旅行が行なわれました。執年会(入会重複者が多い)の秋期研修旅行の日程と近いこともあり、今回参加者七人と少人数ではありましたが、総会時に意見の多かった紅葉時の然別温泉という希望を叶えるべく計画されました。

初日、午前八時三十分農協前をバスにて出発し、車中より阿寒横断道路の紅葉を眺めながら、最初の目的地である足寄町チーズ館「エーデルケーズ館」に立ち寄りしました。更にバスを走らせ、士幌町ナイタイ高原牧場の展望



台に到着。約三千頭の牛が放牧される十勝の大平原の凄さに圧倒されながら屋望台を後に、いよいよお待ちかねの然別温泉に予定より少し早めに到着しました。午後六時からの会食前に一休みする人、お風呂に入る人、また宿泊先のホテル内のオーナー自らのコレクションを集めた美術館を見学したりと、ゆっくり時間を過ごしていました。会食はアルコールの力も手伝ってか、約二時間の間、家のことや、昔話に花が咲き大変楽しい会食となりました。

二日目は、朝一で遊覧船に乗船し、道内で標高が一番高いとされている然別湖を一周し、体中で秋を満喫していました。その後は、鹿追町神田日勝記念館などを見学後、道路脇の赤や黄色に染まった紅葉を眺めながら、中標津へと帰町しました。今回、然別湖畔での紅葉はほぼ終了に近かったものの、道中、車の窓からの紅葉はすばらしく、それぞれに深まりゆく秋を堪能していました。来年はもっと多くの参加者がいるといいですね。

コーヒー牛乳、紅茶牛乳と 一緒に啓発メッセージ。

交通安全ミルクキャンペーン 青年部消費拡大委員長 藤田 晋



11月1日、中標津地方自動車整備組合前に於いて、交通安全ミルクキャンペーンを行ないました。

当日は大変肌寒い中、警察、安全協会の協力の下、青年部役員、消費委員参加で行ないました。用意したコーヒー牛乳、紅茶牛乳と一緒に、ポケットティッシュ、啓発メッセージも30分程で全て配布し終わりました。

まだまだ、農作業などでトラクターと自動車が対向することもあるかと思われませんが、運転には十分気を付けて安全運転をして下さい。

最後になりましたが、協力下さった皆さん、寒い中大変ご苦勞様でした。誌上をもってお礼申し上げます。



両面に描いたロールパックメッセージに大満足。

青年部開陽支部 中本 信幸



10月17日、快晴のもと中本牧場牧草地において、青年部役員が出席して行なわれました。

昨年はスプレーでロールに字を描き、大変苦勞した教訓を生かし（まだ当幌西垣牧場にありますが、ご覧になってみて下さい）、今年は3色のテープを使って、描きまし

た。作業は非常にスムーズに進み、当初片面のみの予定が、両面に描くことができ、立派なものになりました。一文字ごと、違う人が描いているので、その人の性格が現われているような…。是非、開陽を通る際は、事故に気をつけてご覧になって下さい。



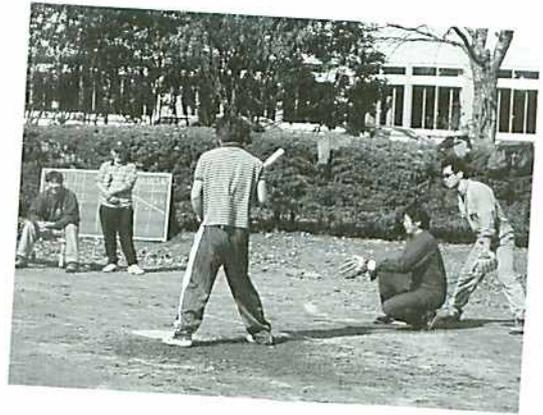


好プレー・珍プレーが続出しました。

俣落ソフトボール大会 青年部俣落支部 板橋 匠

去る10月7日、俣落小中学校グラウンドでソフトボール大会が行なわれました。

秋晴れの下、部落対抗で行なわれましたが人数不足の為、学校教職員にも加わってもらいました。また、中学生チームも結成され4チーム総当たりとなりました。汗ばむような気温の中、好プレー・珍プレーが続出し優勝は職員チームが多く入っていた東俣落チームに輝きました。



焼肉を食べながら楽しい一日を満喫しました。

酪農実習生交流会

酪農実習生受入協議会主催による実習生交流会が10月6日、実習生16人参加により開催されました。

当日は秋晴れとなり、午前中は南中圃場でじゃがいも掘り。みんな袋いっぱいにもを掘り、その後バスに乗って標津サーモンパークへ。サーモンパークではスライドを見たりして楽しみました。

午後からは、安達つり堀でつりをし、昼食は焼肉、サケのチャンチャン焼きなどを囲みながら、話に花が咲き、楽しい秋の1日となりました。





開陽台にH12、秋まで建っていた看板

キヤッチコピーを募集します！

酪農実習生受入協議会では、実習生募集の看板を新たに作成し、設置する事になりました。

そこで皆様から中標津の酪農及び酪農実習生募集に合ったキヤッチコピーを募集します。多くの応募をお待ちしています。

※切：平成十三年十一月末日まで
応募先は農協経営相談・宮本、高橋まで。

平成14年度 別海高校農業特別専攻科学生募集のご案内

専攻科とは？

専攻科は、高等学校を卒業した後継者や新規就農者が引き続き家業に従事しながら酪農経営や技術を学び、人間的な成長を助け、仲間づくりをするところです。

自家の経営に結びついた学習に取り組めます

自家の草地、乳牛に関する事柄をゼミナールごとに分かれて取り組みます。また、農業簿記による経営診断も行ないます。夏季の農繁期(6月～8月)は授業がありません。

先端技術に対応した学習を実施しています

コンピューターを用いた経営管理などを取り入れた実践的学習ができます。

単位制の導入で学びたい科目が学習出来ます

自分の受講したい科目を自由に選択して単位を修得するシステムです。開講科目は、酪農に関する専門科目、教養科目、専攻科目(ゼミ)があります。また、開講時間も午前10時50分から午後2時10分までなので、朝夕の乳牛の管理作業に従事しながら学習できます。

国内外の実習が体験出来ます。

在学2年目に希望に応じた条件(地域・規模など)で実習を行なうことができます。(国内・ニュージーランド・欧米など)別海町研修補助金制度を利用できます。

平成14年度学生募集要項

- 修業年限 2年
- 募集定員 酪農経営科 20人
- 出願資格
 - ・平成13年度高等学校卒業見込みの者
 - ・平成12年度以前に高等学校を卒業した者
 - ・本校学校長が入学可能と認められる者
 (新規就農を考えている方、酪農の基礎技術を学びたい方など)
- 出願受付 平成14年1月14日(月)～1月28日(月) 正午
- 出願書類 入学願書、健康診断証明書、農業経営調査書
調査書(20歳以上の方不用)、入学検定料
※入学書類一式は北海道別海高等学校事務室に用意しています。
- 検査日 平成14年2月6日(水) 作文・面接
- 検査場所 北海道別海高等学校農業特別専攻科
※詳細については、別海高校農業特別専攻科までお問い合わせください。
- 〒086-0214 別海町別海緑町70-1 ☎01537(5)2053

第七回理事会の経過

開催日時 平成十三年十月三十日
 〈決議事項〉

- 一、平成十三年度九月末予算統制計画について
- 二、職員組合からの要求（平成十三年度賃上げ）について
- 三、乳牛保留資金の貸付限度額並びに貸付期間の変更について
- 四、農家経営安定資金並びに農家経済改善資金の償還猶予について
- 五、平成十四年度営農計画書作成要領について
- 六、各種資金の借入申込について
- 七、北海道農業信用基金協会の出資増口について
- 八、肉牛センター堆肥盤連結コンクリート舗装に係る固定資産の取得について

- 九、平成十三年度農協有バルククーラーの導入について
- 十、大型気密サイロ有効利用モデル事業実施について
- 十一、平成十四年度経営構造対策事業の実施について
- 十二、新規就農者の組合員加入について
- 十三、農業機械施設貸付業務規程の改正について
- 十四、平成十四年度の職員要員計画について

- 〈協議事項〉
- 一、九月末クミカン状況と中間協議について
 - 二、地区別懇談会の議題と日程について
- 〈報告事項〉
- 一、平成十三年度九月末購買事業概況について
 - 二、平成十三年度九月末生活店舗事業概況について

- 三、平成十三年度九月末信用・共済事業概況について
- 四、道営・公社事業執行状況について
- 五、畜産環境整備リース事業の進捗状況について
- 六、畜舎環境衛生改善調査結果について
- 七、乳製品工場事業の進捗状況について
- 八、販売事業の進捗状況について
- 九、生乳生産状況について
- 十、大根の生産実績見込みについて
- 十一、組合員の加入について
- 十二、農業者年金制度の概要について

10月の組合日誌

- | | |
|-----|---|
| 1日 | 畜舎環境調査 |
| 2日 | 第6回理事会 |
| 5日 | CDP研究会
和牛振興会役員会 |
| 9日 | てん菜振興会役員会 |
| 10日 | 酪農実習生受入協議会臨時役員会
第2回青年部レクリエーション委員会 |
| 11日 | 栃木県今市市議会視察
巡回ドック2次検診
草地協会研修会 |
| 12日 | チャレンジ21推進会議 |
| 16日 | 健保体力測定
健保健康相談 |
| 19日 | 第5回青年部調査広報委員会 |
| 22日 | 女性部・JA職員懇談会
第5回生産委員会 |
| 23日 | 第2回管理購買委員会 |
| 24日 | 第7回青年部役員会 |
| 26日 | 第5回営農委員会
畑作役員会 |
| 29日 | 中標津乳牛改良同志会役員会 |
| 30日 | 第7回理事会
労働保険事務組合監査
馬事同志会 |
| 31日 | 第3回農協酪対役員会
第3回酪農ヘルパー利用組合
役員会
同志会、酪対合同勉強会 |

所得税の確定申告書が 新しくなります

税務署からのお知らせ

納税者の方々からの「分かりやすく、書きやすい申告書」という声にお応えし、平成十四年一月（平成十三年分の確定申告）から、所得税の確定申告書が新しくなります。

申告書新様式のポイントは次のとおりです。

(一) 様式を二種類に（分離課税用などが別表に）

現行六種類の申告書をA・Bの二種類に統合し、分離課税用申告書や損失申告書、修正申告書を別表化しました。

(二) 用紙がA4サイズに（用紙が二枚に）
 申告書の用紙サイズをA4判に改め、裏面から表面に転記する方式を廃止し、用紙を二枚にしました。また、申告書の記載欄をできるだけ簡素化しました。

(三) 記載欄を整理
 申告書の小さな文字の説明文や計算式を整理し、できるだけ申告書の文字を大きく、見やすくしました。

(四) 手引きを充実（手引きで計算、やさしい申告）
 「確定申告の手引き」に申告書の書き方と一体となった計算欄を設け、手引きの中で所得金額などの計算ができるようにしました。

申告書新様式は、最寄りの税務署や市区町村の窓口で閲覧できるほか、札幌国税局ホームページ

<http://www.sapporo.nta.go.jp/>

に掲載していますので、ぜひご覧ください。

懐しき古き一枚の写真



昭和39年の秋口に、西共栄の若森松雄さん達により駆除された熊。
秋になると冬眠前の餌とりが活発になり、たびたび出没し学校では生徒達を集団下校させたものです。写真の熊は雌で150kgほどあり、推定7歳と思われます。

写真提供 藤井 弘美氏